

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	3-2-1	事業名	精神障がい者退院促進支援事業				
担当	保健福祉局保健福祉部障がい福祉課 石川 211-2936						
全体計画							
事業内容	受入条件が整えば退院可能な精神障がい者を、地域生活へ移行させるための事業を行う。 対象者の個別支援等にあたる地域移行促進員(自立支援員)及び地域体制整備コーディネータ(自立支援専門員)を配置し、精神科病院の精神保健福祉士等と連携を図りつつ退院に向けて、精神科病院内における利用対象者に対する退院への啓発活動、退院に向けた個別の支援計画の作成、院外活動(サービス体験利用、社会復帰学級参加等)にかかる同行支援、対象者及びその家族に対する地域生活移行にかかる相談・助言、退院後の生活に関する関係諸機関との連絡・調整支援を行い精神障がい者の円滑な地域移行の促進を図る。			<年度別の事業内容>			
				19年度:事業実施に向けた詳細の調査及び関係機関等への説明会実施 20年度:関係機関への説明会実施、退院促進支援協議会(仮称)等の立ち上げ、地域移行促進員等の委託 21、22年度:事業の継続			
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)			
	市内精神科病院への事業説明			関係機関への事業説明 退院促進支援事業の管理運営等を行う「退院促進支援協議会」(仮称)の設置 退院促進支援事業を地域で支える「地域協議会」(仮称)等の設置 地域移行促進員等の委託 在院患者調査(長期入院患者状況調査)			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
事業参加病院数(累計)	-	-	20病院	25病院	34病院	36病院	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり							

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	3-2-1		事業名	精神障がい者退院促進支援事業		
評価(成果)			課題			
病院に対する事業説明を行ったところ、精神障がい者の早期地域移行に対する理解が得られた。 各関係団体に事業説明を行ったところ、本事業に対する協力を取り付けることができた。			精神科病院を退院した患者の地域生活を支える、実効性を持った社会資源ネットワークの形成が課題となると考える。			
今後の事業の予定・方向						
退院促進支援協議会(仮称)等の設置 市内精神科病院に対し行った在院患者調査の結果を精査し、実施地区の選定 20年度においては、実施地区を限定し事業を行う予定  21年度～ 実施地区を拡大し、事業を継続						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	500	10,000	10,000	9,500	30,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	500	10,000	10,000	9,500	30,000	
予算	事業費	0	10,700	-	-	10,700
	財源内訳					
	国・道支出金	0	5,350			5,350
	市債	0	0			0
	その他	0	0			0
一般財源	0	5,350			5,350	
実績	事業費	0	-	-	-	0
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債	0				0
	その他	0				0
一般財源	0				0	
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				35.7%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度]						
[20年度]						